

事務事業マネジメントシート(令和 5年度実績と令和 6年度計画)

令和 6 年 8 月 21 日 更新

事務事業名		新環境工場等建設地周辺地域生活環境改善事業					☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政 策	4 生活環境の健康					所属部	市民生活部	課長名	合志 義浩
	施 策	18 住環境の充実					所属課	環境衛生課	担当者名	吉山 和宏
	施策の柱	58 公園など身近な住環境の整備とみどりの保全					所属班	環境衛生班	(内線)	1145
予算科目		会計一般	款 4	項 2	目 1	事業連番 11759	根拠法令			
終了、開始年度		☐ 5年度で終了 ☐ 5年度から開始					事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 30 年度) ☐ 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	令和3年4月供用開始した菊池環境工場「クリーンの森合志(菊池環境保全組合の管理)」に伴い、周辺地域(関係地区6地区：二子、日向、上町、横町、下町、上庄)における生活環境の改善のため建設地周辺の道路整備等を行うものである。また、関係地区(6区)に対し、公民館等の整備費用として補助金を交付するものである。今後、関係地区から環境改善要望が出た場合は、建設課・農政課と事業化を検討し、環境整備基金からの繰入金で対応する。
【業務の流れ】	菊池環境保全組合負担金の基金積み立て、関係地区との協議、生活環境改善工事等の実施、工事等費用の支払等を行う。また、関係地区に対し補助金を交付する。
【主な予算費目】	時間外勤務手当、工事請負費、負担金補助及び交付金
【意見や要望】	特になし。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 5年度実績(5年度に行った主な活動)(DO) 菊池環境工場「クリーンの森合志」は令和3年4月より稼働し、周辺地域の生活環境整備等も整ったことから、前年度に続き令和5年度も事業は実施しなかった。また、関係地区からの要望も特に出ていない。		6年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 関係地区から環境改善の要望が出た場合は、環境整備基金残額を活用して対応する。 ※財政課指示により環境整備基金(令和4年度末予定残高28,120,702円)を令和6年度以降10年で「その他特財」に割り振ることとなっているが現時点で活用予定はない。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
→ ア 整備要望箇所の整備実施率	%	
→ イ		
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
菊池環境工場「クリーンの森合志」周辺地域住民からの整備要望箇所	→ ア 整備要望箇所	箇所
	→ イ	
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
生活環境の整備	→ ア 整備要望箇所の整備実施率	%
	→ イ	
*③成果指標設定の理由と 6年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
要望があっている分で未整備箇所の完了を目標に事業を進めていく。		全体計画
		～ 年度
		0

(2) 各指標・総事業費の推移										
		単位	3年度 実績(決算)	4年度 実績(決算)	5年度 目標(当初予算)	5年度 実績(決算)	6年度 目標(当初予算)	7年度 予定	8年度 見込	9年度 見込
① 活動指標		ア イ	% 100	0	0	0	0	0	0	0
② 対象指標		ア イ	箇所 3	0	0	0	0	0	0	0
③ 成果指標		ア イ	% 100	0	0	0	0	0	0	0
投資 入費 量	事業 費 内 訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円					2,812	2,812	2,812
		繰入金	千円	32,101						
		一般財源	千円							
	(A) 事業費計	千円	32,101	0	0	0	0	2,812	2,812	2,812
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
			千円							
	人件 費	正規職員従事人数	人	2	0	2	0	2	2	2
		延べ業務時間	時間	215	0	50	0	50	50	50
(B)人件費計		千円	840	0	199	0	199	199	199	
トータルコスト(A)+(B)		千円	32,941	0	199	0	199	3,011	3,011	3,011

事務事業名	新環境工場等建設地周辺地域生活環境改善事業	所属部	市民生活部	所属課	環境衛生課
-------	-----------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部（CHECK）

*原則は 5 年度的事後評価、ただし複数年度事業は 5 年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 5 年度目標達成度評価	☒ 達成した ☐ 達成しなかった ⇒ 【理由】
	② 6 年度目標達成見込み	☒ 目標達成見込みあり ⇒ 【理由】 ☐ 目標達成は厳しい ⇒ 【理由と対策】 関係地区からの要望を踏まえ、環境整備基金残額と調整を行い、計画的に事業を進める。
有効性評価	③ 成果の向上余地	☐ 向上余地がある ⇒ 【理由】 ☒ 向上余地がない ⇒ 【理由】 現時点で要望があった分については事業完成しており、成果向上の予定はない。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	☐ 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） ⇒ 【理由】 ☒ 他に手段がない ⇒ 【理由】 ☐ 統廃合・連携ができる ⇒ 【理由】 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒ 【理由】 当該事業は新環境工場（クリーンの森合志）建設に伴うものであり、類似事業はない。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒ 【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒ 【理由】 新環境工場（クリーンの森合志）建設に伴う地域周辺整備であり、これまで市、関係 6 区、菊池広域連合（旧：菊池環境保全組合）で協議した結果であり、削減の余地はない。
	⑥ 人件費（延べ業務時間）の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒ 【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒ 【理由】 事業に必要な最低限の人件費であり削減の余地はない。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある ⇒ 【理由】 ☒ 公平・公正である ⇒ 【理由】 新環境工場（クリーンの森合志）建設に伴う周辺地域の道路等整備事業であるが、地域はもとより不特定多数の市民が通行利用する市道の整備や、農地管理のための調整池整備であり公平・公正である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	☐ 見直し余地がある ⇒ 【理由】 ☒ 役割分担は適正である ⇒ 【理由】 新環境工場（クリーンの森合志）建設に伴う関係 6 地区からの要望であり決定事項でもある。市が責任を持って事業を進めていかなければならないため役割分担は適正である。

3 評価結果の総括（CHECK）

新環境工場（クリーンの森合志）建設に伴う関係 6 区との協議内容であり、決定事項でもあるため、周辺地域をはじめ近隣通行者の利便性や交通の円滑化が図られること等から必要な事業であり継続は妥当である。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（ACTION）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可

☐ 廃止

☐ 休止

☐ 目的再設定

☐ 事業統廃合・連携

☐ 事業のやり方改善（有効性改善）

☐ 事業のやり方改善（効率性改善）

☐ 事業のやり方改善（公平性改善）

☒ 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）

(2) 改革・改善による期待成果

(廃止・休止の場合は記入不要)

		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上			
	維持		○	
	低下			

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策